



2017年4月13日

Audi R8 LMS GT4 をワールドプレミア： Audi Sport カスタマーレーシング、さらなる成長へ

- ・今回のGT4レーシングカーは、TCRとGT3の間を埋めるモデル
- ・Audi R8 Coupé V10の市販モデルと密接な関係

2017年4月12日(水) インゴルシュタット / ニューヨーク: ニューヨーク国際オートショーに先駆けて、Audi R8 LMS GT4 が初披露されました。Audi Sport GmbHのカスタマーレーシング プログラムは、著しいスピードで成長しています。アウディは2009年からAudi R8 LMS GT3 を供給しており、このモデルの成功を受けて2015年からは第二世代Audi R8 LMS、2016年にはTCR カテゴリー向けのAudi RS 3 LMS の供給を開始しています。そして今回、Audi Sport の展開するモデルがさらに強化されます。

Audi R8 LMS GT4 は、生産モデルをベースとしたレーシングカーです。市販のAudi R8 Coupé V10 がベースとなっており、パワフルで高い安全性を誇ります。同時に、購入価格や維持費についてもリーズナブルな設定で、アマチュアチームに最適なモデルです。50年以上も前から世界中で魅力的なロードゴーイング スポーツカーがGTレースのベース車として人気を博しており、こうした素晴らしいスポーツカーの伝統を引き継ぎ、GT4のレギュレーションの精神にも合致しています。

この生産モデルベースのAudi R8 LMS GT4 が最初に参戦するレースは、5月25日(木)～28日(日)に行われるニュルブルクリンク 24時間レースとなります。これにより、アウディ ブランドはまた一つ国際モータースポーツにおける成長カテゴリーに進出することになります。ヨーロッパで発足したGT4クラスは2017年には世界に広がり、北米、アジア、オーストラリアとヨーロッパの各レースに参戦します。Audi Sport GmbH マネージングディレクターのステファン ヴィンケルマンは、「GT4 カテゴリーのモデルが世界参戦できるレースシリーズは、現在世界中で13もあります。Audi Sport GmbHは、GT3とTCRカスタムスポーツのカテゴリーに最大規模で車両を提供しているメーカーの一つです。そして今、この注目のGT4クラスに向けても活動を行っています。この急成長しているセグメントと、私たちのレースカーと市販モデルとの間で共有されるDNAの組み合わせにより、アウディはハイパフォーマンスの闘いにおいて真のグローバルリーダーとなるという決意をあらたにしています」と述べています。

Audi R8 LMS GT4 は、市販モデルAudi R8 Coupé と実に60%以上もの構成部品が共通で、生産工場も同じBollinger Hofe工場で行われます。このシナジーにより、新しいレーシングカーのオーナーは、購入価格や維持費の面で恩恵を受けることになります。

Audi Sport は2017年シーズン、この最大出力364kW (495HP) (グレードによる) のGT4モデルを、最終認証レベルに到達してレース出場申請が出せるように開発を続けます。統括責任者 クリス ラインケとそのAudi Sport カスタマーレーシングのチームは今年後半には生産準備にかかります。そして今年の年末までにAudi R8 LMS GT4 が最初の顧客のもとへ届けることを計画しています。

Audi Sport は、Audi R8 LMS GT4 のサービス、スペアパーツの物流、プロフェッショナルなサポートを世界中のネットワークを通じて行います。Audi Sport カスタマーレーシングは既にGT3の為にこのインフラストラクチャーを4つの大陸で構築しており、GT4のモデルレンジに対してもAudi RS 3 LMS同様にこれらの優れたネットワークを活用します。

*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。